

津市長賞



町

落合 斗夢

津市教育長賞



帰来II 堤 範子

津市議会議長賞



一夜の花

別所 ひろ子

岡田文化財団賞



明日へ

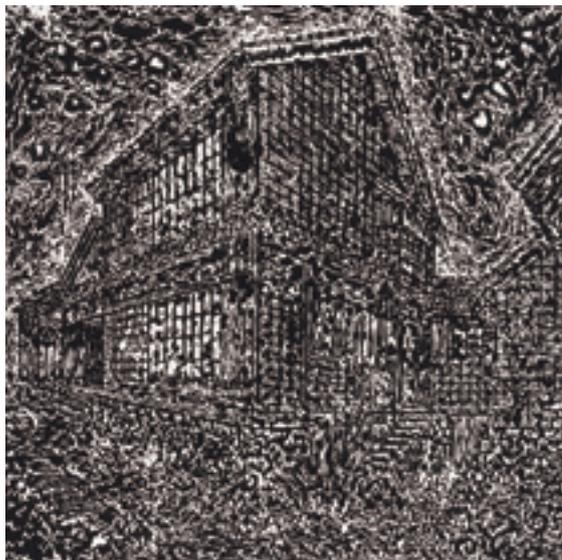
黒江 めぐみ

津市長賞



木立ちとあかい屋根
駒井 直子

津市教育長賞



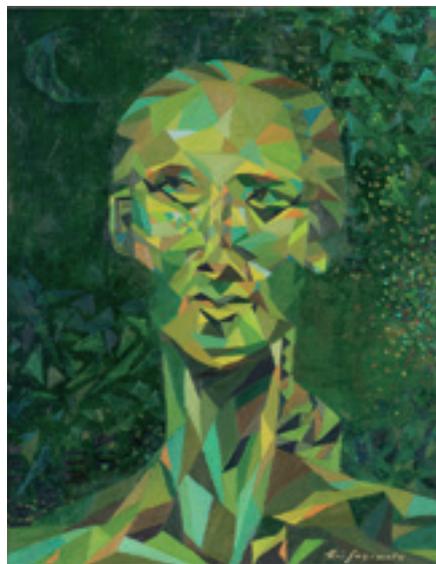
津の街美杉町多気2017
藤田 昌久

津市議会議長賞



待春[よあけ]
橋口 千代

岡田文化財団賞



ミネルバを求めて
杉本 恵理



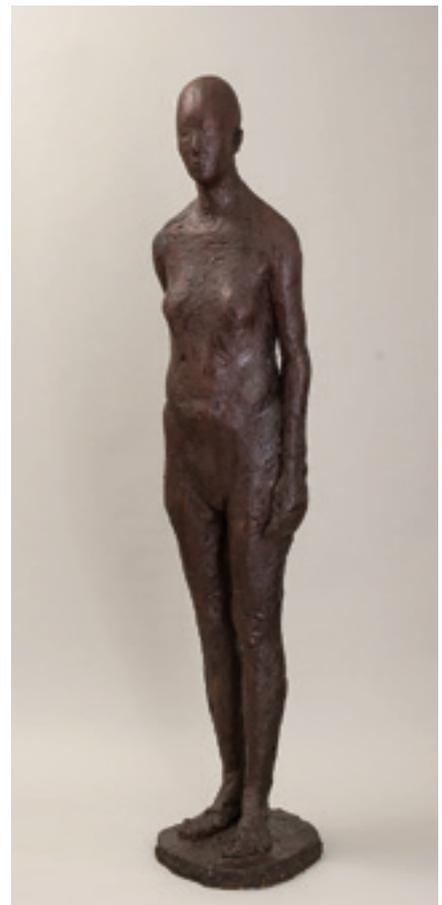
津市長賞
我が人生
西山 英樹



津市議会議長賞
ついに花開く押し相撲
下村 近則



津市教育長賞
のびる
西井 明



岡田文化財団賞
渴望
大竹 順

津市長賞



ようこそ！トーテムポールビレッジへ
藤田 史男

津市議会議長賞



行灯「焔」
倉田 美道

津市教育長賞



生命の環
大西 俊治

岡田文化財団賞



ほっこり
伊藤 千鶴

津市長賞



残されしもの
平松 宏之

津市議会議長賞



水模様
加藤 定美

津市教育長賞



給水ポイント
村田 元

岡田文化財団賞



お待ちかね
吉川 彰

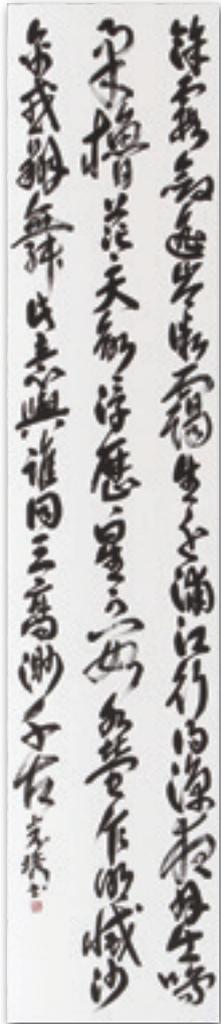
写真審査評

市長賞の作品は一見モノクロ調ですが、よく見るとわずかに色を感じさせて面白い表現です。全般的には組ありモノクロありで、バラエティに富んだ展覧会になったと思います。

題名も作品の内ですからよく考えましょう。

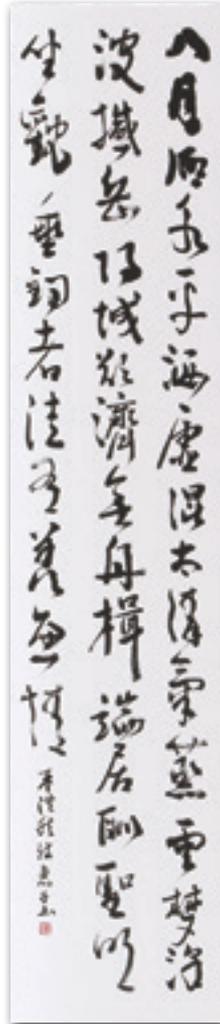
ネイチャー部門が寂しい感じです。ただ物理的に物が写っているだけでは残念です。最終的なパネルの仕上げなどは全般にうまくいっていると思います。プリントの仕上げでわずかですが暗くなりすぎたものがありました。

津市長賞



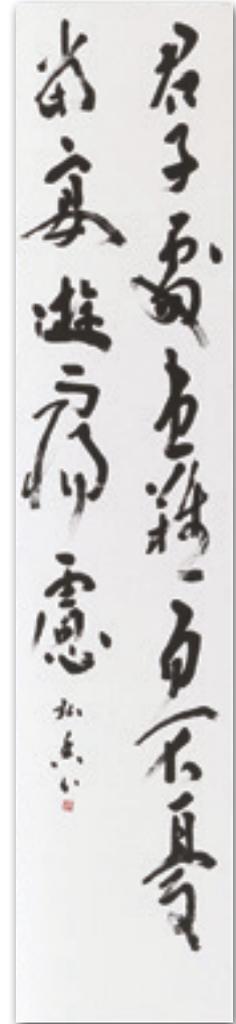
胡奎の詩
中川 光琇

津市議会議長賞



孟浩然詩
岩場 恵子

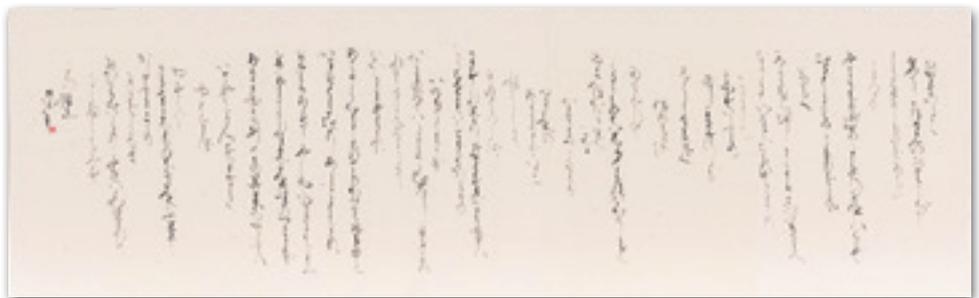
岡田文化財団賞



君子
栄井 弘香

津市教育長賞

風をいたみ…
(百人一首)
今高 輝舟



書審査評

昨年に比べて19点増であったが、今年の傾向として、高校・大学生を含む若い人の作品が多くみられたことは大変喜ばしいことである。

「書の生命はその線質にあり」と言われるが、それに加えて重要なことは練習量である。古典を基調とし練習量の豊富な作品は、確かに格調が高く見ごたえのある作品となる。